

学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- 1 会議名 恵那特別支援学校 学校運営協議会 (第1回)
- 2 開催日時 令和5年6月7日(水) 9:30~11:30
- 3 開催場所 知新会館(恵那特別支援学校隣接)
開催にあたり、委員による授業参観を実施した
- 4 参加者

会長	市岡 知訓	当校PTA会長
副会長	渡邊 康正	明知鉄道株式会社(代表取締役 専務)
	伊藤 吉三	千代田電子工業株式会社(工場長)
	加藤 愛子	地域住民(岩村城女太鼓代表)
	齋藤 寿久	特定非営利活動法人くわのみ放課後等デイサービス 日中一時支援事業 りんごクラブ(管理者)
	鈴木 隆一	地域住民(NPO法人いわむら一斎塾)
	鈴村 由香	障害者地域支援センター 結
	長谷川則子	認定NPO法人かがやきキッズクラブ (理事長 施設管理者)
	平尾 拳	一般社団法人ふれあい処和デイサービスほん和家人 (管理者) 欠席
学校側	三島 祥江	校長
	渡辺 敏昭	事務部長
	保 義博	教頭
	久保 恭子	小学部主事
	後藤 正樹	中学部主事
	鬼頭 克好	高等部主事
	小木曾齊昭	教務主任

5 会議の概要(協議事項)

(1) 作業製品の価格設定について

学校1: 令和5年度高等部作業製品価格一覧表にて提案。新製品の展示・説明。

意見1: 木工班の製品のクオリティーが高い。

意見2: 窯業班の製品はもう少し価格を高く設定してもよいのではないか。

学校: 営利目的ではなく学習の一環での成果物のため低価格で提供している。

意見3: 量へのりを利用した製品や牛乳パックを利用した油とり等アイデアがよい。

意見4: 今年は購入することができるか

学校: 今年度は、校外でも販売を検討している。5月から恵那市岩村町内の物産店で当校の製品を販売している。

(2) 令和5年度学校運営基本方針について

学校: 令和5年度学校概要及び学校運営基本方針について説明

全委員: 異議なし

(3) 地域とともにある学校

学校：協議のテーマについての説明

- ・新型コロナ5類移行後の事業所や地域の様子と課題
- ・恵那特別支援学校の教育活動について

意見1：地域として若い力を必要としている実情があり、下田歌子の記念碑や公園の清掃を高等部の生徒に協力してもらいたい。

学校：3年前までは、岩村駅の清掃をやっていた。今年度は校外での活動を増やしていく。

意見2：3年ぶりにプール学習を行うにあたり、安全な運営と管理を行ってほしい。

意見3：全校児童生徒の縦割り交流グループの写真や自己紹介が貼ってあった。異年齢の交流活動を活発に行う必要がある。卒業後は異年齢の集団の中で働く人が多い。

意見4：児童の体形フィットした椅子（サポートチェア）を使用していた。細やかな支援をしていることについて保護者や校外にもアピールをするとよい。

意見5：経験や体験を通じて自立を目指してほしい。

意見6：卒業後は、生活する力も必要になる。身だしなみや排せつ等の基本的な生活習慣を在学中に身に付けられるようにしたい。

意見7：保護者同士のつながりが希薄になっているため、保護者がつながりをもてるような取組を計画したい。

意見8：高等部の校内作業実習の様子をみて、数年後、我が子がどのような学校生活を送るのか想像することができた。

6 会議のまとめ

- ・第1回学校運営協議会では、会長を市岡知訓氏、副会長を渡邊康正氏とすることの承認が得られた。
- ・第1回学校運営協議会では、全委員より今年度の学校運営基本方針について承認が得られた。
- ・高等部作業製品の販売価格について委員に意見を求め協議を行い、承認が得られた。
- ・新型コロナウイルス感染症5類移行後の学校生活について、これまで制限のあった教育活動も徐々に再開していく。3年間のコロナ禍で大人が感じている以上の影響を子どもたちは受けているということを念頭において、児童生徒や保護者の思いを丁寧に受け止めながら教育活動を進めていきたい。